

顧問 中田 章道 七段

発行責任者 山中 利夫

1 杉本昌隆八段の昇段昇級を祝う会に380名が参加

6月9日(日)に杉本昌隆八段の昇段昇級を祝う会が名古屋国際ホテルにて、380名の皆様の参加を得て、盛大に開催されました。

今年2月22日に七段昇段後190勝の規定を満たし八段に昇段するとともに、3月5日には第77期順位戦最終局で千葉幸生七段に勝利し、9勝1敗の好成績でB級2組に昇級という2つの素晴らしい結果を踏まえての祝う会となりました。

午後5時から、杉本昌隆八段、藤井聡太七段の2人による記者会見がありました。また、祝う会に先立って、杉本一門による指導対局が行われました。

祝う会では、発起人代表の日本将棋連盟愛知県支部連合会の山中利夫会長のあいさつから始まり、河村たかし名古屋市長、伊藤保徳瀬戸市長、大島宇一郎中日新聞社代表取締役、佐藤康光日本将棋連盟会長からお言葉をいただきました。大村秀章愛知県知事からも別途来場の段階でお言葉をいただきました。

花束贈呈は、藤井七段が行いました。また、杉本八段、藤井七段の師弟により昇級を決めた一戦の解説がありました。

参加者には、記念品として「精神一到」の上扇子が配られました。

2 文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会（小学生の部）

6月8日(土)に、中日新聞北館4階ホールにて、文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会（小学生の部）が開催されました。

代表戦の愛知県大会には14チーム、交流戦には11チームが参加しました。参加チーム数は少し減少しましたが、保護者等の来場も多く、会場は満員の状態でした。

代表戦は、2ブロックに抽選で組分けして行い、それぞれの優勝チームの名古屋市立なごや小学校と名古屋市立貴船小学校が代表となりました。



また、今回は将棋普及に熱心な自治体枠として、名古屋市内所在

の小学校1校が特別枠で認められ、優勝チーム以外で一番成績優秀である名古屋市内所在の名古屋市立小幡小学校Cチームが普及推薦枠としての代表となりました。

7月25日(木)に大阪市で開催される西日本大会には上記3チームが参加となり、8月9日(金)に東京で開催される全国大会を目指すこととなります。

交流戦では、三河のホープが優勝しました。

また、日本将棋連盟からは星野良生四段の派遣があり、41名の指導対局を行いました。



	優勝	準優勝	第三位
県大会 14チーム	なごや小 (名古屋市) 華房 慶大 (4年) 櫛田 征志 (4年) 華房 永菜 (2年)	小幡小C (名古屋市) 大津 煌明 (5年) 田中 大翔 (5年) 祖父江 一輝 (5年)	当知小 (名古屋市) 樋口 瑛太 (5年) 青木 亮吾 (6年) 鈴木 遥斗 (5年)
	貴船小 (名古屋市) 加納 幹人 (6年) 鬼頭 直寛 (6年) 加納 歩人 (3年)	水南小 (瀬戸市) 古野 知典 (6年) 伊藤 佑透 (6年) 稲熊 佑太 (5年)	南小 (日進市) 柴田 恭佑 (6年) 坂本 大毅 (5年) 長野 帆高 (3年)
交流戦 11チーム	三河のホープ 山中 惇史 清水 太陽 伊藤 侑輝	チーム犬山小牧 畑 幸佑 大岩 啓人 坂井 快行	八事富士見子ども将棋教室B 小原 晃生 安部 圭矢 富田羽 勇真

3 文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会 (中学校の部)

6月22日(土)に、中日新聞北館4階ホールにて、文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦愛知県大会 (中学校の部) が開催されました。

代表戦の愛知県大会には46チームが参加しました。参加チーム数は昨年よりも減少しましたが、これは中学校の定期考査の日程がこの時期に実施されている影響もあったようです。来年の実施日程には配慮していく必要があります。それでも、会場は満員の状態でした。

受付や実施方法等で工夫したこともあり、開会式、組合せ抽選、対局開始は予定通りのタイミングで実施でき、



表彰式も午後3時過ぎには実施できました。

代表戦は、2ブロックに抽選で組分けして行い、それぞれの優勝チームの名古屋市立大高中学校、東海中学校Aが代表となりました。

7月25日(木)に大阪市で開催される西日本大会には上記2チームが参加となり、8月9日(金)に東京で開催される全国大会を目指すこととなります。

また、日本将棋連盟からは淡路仁茂九段の派遣があり、25名の指導対局を行いました。



	優勝	準優勝	第三位
県大会 46チーム	名古屋市立大高中 田口 晃士 (3年) 伊佐治 匠 (3年) 天野 照健 (1年)	豊橋市立豊城中 太田 祥亘 (3年) 都築 零 (3年) 高田 響 (2年)	東海中C 河合 僚吾 (3年) 長田 涼太郎 (3年) 山田 悠晴 (3年)
	東海中A 井口 雅輝 (3年) 石井 元裕 (3年) 伊藤 知希 (2年)	名古屋市立滝ノ水中A 中山 隼 (3年) 浦野 航 (3年) 浦口 史薫 (3年)	南山中男子部A 小野 結貴 (3年) 山中 亮駕 (3年) 山本 悠太 (1年)

4 第4回名城大学杯・第32回高校竜王戦愛知県大会に414名が参加

6月16日(日)、名城大学の大学将棋団体・個人同時制覇を記念して開始された名城大学杯も、今年で第4回を迎えることとなりました。今年からは高校竜王戦愛知県大会も同時開催しましたので、小学生から高校生、そして同伴の父兄、先生方で700名を超える参加となりました。

参加棋士は、杉本昌隆八段、糸谷哲郎八段、中田章道七段、長沼洋七段、阪口悟六段、西川和宏六段、澤田真吾六段、西田拓也四段、出口若武四段、竹内貴浩四段の皆さんで、大会審判長に中山則男六段を加えた11名の布陣となりました。



開会式は例年通り、参加者の皆さんの開会式、それから父兄の皆さんの開会式と2段階方式で行われました。名城大学の佐川雄二副学長、日本将棋連盟の杉本昌隆八段の順に挨拶、大会ルールを審判長の中山則男六段が説明し、選手を名城大学ナゴヤドーム前キャンパス南館の会場に誘導して大会が開始されました。

また、大会の敗退者には参加棋士の指導対局があるため、棋士の皆さんは食事も交代で取って指導対局をお願いしました。最終的に208名の皆さんにプロ棋士の指導対局を受けていただくことができました。

各クラスの表彰式は、すべて名城大学の佐川雄二副学長にお願いしました。クラスごとに写真撮影も丁寧に行われ、400名を超える将棋大会も無事終了しました。

入賞者の中には大阪府からの参加者が複数あり、ますますの広がりを感じました。この同伴のお母さんと話をしましたら、「愛知県はこども大会が大変多くて良いですね。さらに大会毎のクラスが細分化されていてこれも参加しやすい」との感想をいただきました。

400名を超える大会の開催には大変心配な点もありましたが、名城大学の関係者の皆さんの全面的なご協力が無事に乗り切ることができました。この場を借りて佐川雄二副学長以下の皆さんに、心からお礼を申し上げます。また、大変な混雑の中大会に参加された皆さん及びご父兄、先生方に心から感謝の意を表します。

	優勝	準優勝	第三位
高校竜王戦 151名	伊藤 慧 (中部大春日丘高1)	伊藤 巧 (愛工大名電高1)	河合 勇樹 (愛知県立岡崎高2)
高校生 14名	山口 仁子梨 (鶯谷高2)	磯貝 仁太郎 (愛知県立碧南高3)	蓮田 幹太郎 (東海高1)
中学生 92名	加藤 慎士 (御嵩町立向陽中3)	田口 晃士 (名古屋市立大高中3)	崎原 実地歩 (大阪市立港中2)
小学5・6年生 52名	白木 大輔 (豊橋市立幸小6)	長澤 魁 (瀬戸市立幡山西小6)	伊覇 逞 (名古屋市立西味鏡小6)
小学3・4年生 66名	華房 慶大 (名古屋市立なごや小4)	小島 瑞葵 (愛教大附属名古屋小3)	坂井 慶一郎 (東海市立加木屋南小4)
小学2年生以下 39名	華房 永菜 (名古屋市立なごや小2)	田中 哲 (大阪府島本町立第一小2)	青山 和矢 (豊田市立平和小2)

5 西尾将棋大会

いつも第3日曜日に大会を行っていたのですが、第2に変えたところ他のイベントと見事

に重なり、いつも参加している常連たちが不参加でした。その代わり新しい若い人の参加があったので、西尾将棋界も新陳代謝が進んだのかなと思いました。将棋界も新しい人材・戦法が活躍していますので、運営も日々模索しています。

今回、A級では高見澤さんが、C級では稲垣さんが初参加で優勝！B級では久しぶりに参加した神谷さんが優勝しました！小学生の部では富士田さんが2回目の優勝です！

みなさん、おめでとうございます！

西尾支部 棋道指導員 大阪徹二



	優勝	準優勝	第三位
A級 4名	高見澤 勝利 (刈谷市)	杉浦 彰 (西尾市)	犬塚 隆文 (西尾市)
B級 6名	神谷 秀雄 (西尾市)	岡田 桜大 (西尾市)	松尾 眞司 (名古屋市)
C級 6名	稲垣 竣也 (西尾市)	本村 光男 (半田市)	川嶋 脩真 (西尾市)
小学生 9名	富士田 光志 (安城市)	田代 悠晴 (岡崎市)	安部 圭矢 (幸田町)

6 イオン杯中部Bブロック代表に長澤魁君（瀬戸市幡山西小学校）

第3回イオンモール杯争奪2019こども将棋王決定戦ブロック大会（中部B）が、6月23日（日）、イオンモール長久手にて開催されました。この大会は昨年イオンモール中部エリア大会として、イオンモール常滑にて開催されました。

今年は昨年より細分化され、全国を12地区に分けて予選大会が行われます。その後10月13日（日）にイオンモール天童にて決勝大会が予定されています。

もちろん、ブロック大会のみではなく、低学年及び高学年の交流戦も同時開催されます。

今年はイオンモール長久手の会場の制約もあって180名の定員に対し237名の応募があり、抽選の末、大会が開催されました。

参加棋士は古森悠太四段及び中澤沙耶女流初段のお二人で、審判長に中山則男六段が参加されました。棋士の指導対局には数的に限りがあるため、中部学生将棋連盟のスタッフの皆さんには、大会運営の状況を見て参加者に対する3面指し指導を行っていただきました。お二人の棋士に加えて審判長の中山則男六段も加わり、プロ指導対局は50名の皆さんに受けていただきました。プロ指導対局に漏れた皆さんが、アマチュア名人戦愛知県代表経験者も加えた強力な中部学生スタッフに何度も挑戦する姿が印象的でした。

イオンモール大会を含めて6月に大会が集中する傾向にあり、来年以降は少し見直す必要があるのではと感じています。



大会の各クラス入賞者は、以下の通りです。

	優勝	準優勝	第三位
将棋王決定戦 34名	長澤 魁 (瀬戸市・幡山西小6)	伊覇 逞 (名古屋市・西味鏡小6)	伊藤 誇吾 (海津市・今尾小3)
			紀平 倅佑 (岐阜市・三里小6)
交流戦高学年 74名	岡田 桜大 (西尾市・寺津小4)	岡田 昂大 (長久手市・北小4)	杉本 京介 (名古屋市・筒井小4)
			小田 彰吾 (東海市・渡内小6)
交流戦低学年 45名	山中 惇史 (安城市・三河安城小3)	林 寛人 (名古屋市・八能小3)	華房 永茉 (名古屋市・なごや小2)
			清水 太陽 (みよし市・三好丘小3)

7 2019年度夏休み小学生将棋講座

- (1) と き 令和元年7月30日(火)～8月2日(金) AM10:00～PM4:00
(2) と ころ とだがわこどもランド 名古屋市港区春田野一丁目3616
(3) 資 格 将棋の指し方がわかり4日間参加できる小学生
(4) 定 員 公募40名
(5) 参 加 費 4,000円(教材費等を含む)
(6) 申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、氏名、ふりがな、学校名、学年、保護者氏名、電話番号を明記し、〒460-0008名古屋市中区栄四丁目12-21第2栄スカイタウン4A 日本将棋連盟東海普及連合会「夏休み小学生将棋講座」係へ。7月16日(火)消印有効
(7) 主 催 とだがわこどもランド
(8) 共 催 日本将棋連盟東海普及連合会
(9) 問 合 せ 日本将棋連盟東海普及連合会 電話052-253-9441

8 第19回よいこチッコ蒲郡将棋名人戦

- (1) と き 令和元年8月4日(日) AM 10:00 開始
(2) と ころ 蒲郡市民会館大会議室 蒲郡市栄町3-30 電話0533-67-5151
蒲郡駅から徒歩5分
(3) 資 格 小中学生(保育園、幼稚園児も参加可能)
(4) ク ラ ス 中学生名人戦
小学生名人戦 Aクラス(4年生から6年生)、Bクラス(3年生以下)
はさみ将棋名人戦(3年生以下)
(5) 定 員 各クラス30名(先着順)
(6) 参 加 費 無料
(7) 表 彰 各クラス第三位まで(賞状、盾、副賞)、敢闘賞(賞状・副賞)
(8) 主 催 日本将棋連盟蒲郡支部(蒲郡ふれあい将棋塾)
(9) 後 援 中日新聞社・蒲郡市教育委員会
(10) 問 合 せ 日本将棋連盟蒲郡支部 小田賢一 電話090-6574-6052

9 名進研カップ第5回中部オール学生将棋団体戦

- (1) と き 令和元年8月4日(月) AM9:00～受付 AM9:30対局開始
- (2) と ころ 名進研ホール
名古屋市西区名駅二丁目34-19
- (3) 資 格 小学生～大学院生(3名1組)
- (4) ク ラ ス 初級者(初心者～5級)、中級者(5級～2級)、上級者(2級～初段)、
有段者(二段以上)
- (5) 定 員 50チーム(先着順)
- (6) 参 加 費 1チーム3,000円
- (7) 申込方法 参加クラス、チーム名、選手名及び学年(大将・副将、三将の席順通り
に)、代表者名及び連絡先をメール(rx824423@wf6.so-net.ne.jp)に
て。7月28日(日)締切。
- (8) 主 催 中部学生将棋連盟
- (9) 協 力 名進研 日本将棋連盟東海普及連合会

10 栄将棋教室夏休み将棋講座〈Sクラス〉

- (1) と き 令和元年8月5日(月)～6日(火) AM10:00～PM5:00
- (2) と ころ 栄将棋教室
- (3) 定 員 奨励会、研修会等を目標とする小・中・高校生 50名(先着順)
- (4) 参 加 費 10,000円(弁当付、棋書を含む)
- (5) 講 師 竹内貴浩四段
- (6) 申込方法 氏名、ふりがな、学校、学年、住所、電話番号をメール
(kartracer@pdx.ne.jp)又はFAX(052-264-0655)で
- (7) 主 催 栄将棋教室 代表 中山則男六段
- (8) 協 力 日本将棋連盟東海普及連合会・中部学生将棋連盟
- (9) 問 合 せ 棋道師範 竹内努 電話070-5642-6943

11 善通寺夏休みこども将棋講座

- (1) と き 令和元年8月22日(木)～24日(土) AM10:00～PM3:00
- (2) と ころ 善通寺 名古屋市港区秋葉3-63 電話052-303-0331
- (3) 資 格 小中学生
- (4) 定 員 30名
- (5) 参 加 費 3,000円
- (6) 講 師 日本将棋連盟公認将棋指導員
- (7) 申込方法 はがきに氏名、ふりがな、学校名、学年、住所、電話番号を明記し、〒
455-0857名古屋市港区秋葉3-63 善通寺「こども将棋講座」係へ。
8月16日(金)必着。
- (8) 主 催 真宗大谷派善通寺 住職 服部大
- (9) 後 援 日本将棋連盟愛知県支部連合会

12 善通寺杯将棋大会

- (1) と き 令和元年8月25日(日) AM10:00～
- (2) と ころ 善通寺 名古屋市港区秋葉3-63 電話052-303-0331
- (3) ク ラ ス A級(上級位)、B級(初級位)
- (4) 参 加 費 500円(中学生以下200円)
- (5) 定 員 各クラス24名(先着順)

13 第16回愛知県支部連合会段級位獲得将棋大会

- (1) と き 令和元年9月16日(日) AM9:30～受付 AM10:00対局開始
- (2) と ころ 愛旅連ビル3階会議室 (日本将棋連盟栄将棋教室向い側)
- (3) 資 格 高校生以下
- (4) 参 加 費 高校生1,500円 (1,200円)、中学生以下1,000円 (800円)
()内は日本将棋連盟支部会員 (会員証提示にて)
- (5) 表 彰 優勝者に免状または認定証 第三位までに賞状・賞品
- (6) 主 催 日本将棋連盟愛知県支部連合会
- (7) 問 合 せ 日本将棋連盟愛知県支部連合会 電話052-253-9441

14 今後の予定

- 7月21日(日) 第8回J;COM杯3月のライオン子ども将棋大会
- 7月30日(火)～8月2日(金) 2019年度名古屋市夏休み小学生将棋講座
- 8月1日(木) 名古屋ふれあい将棋フェスタin名古屋松坂屋・豊田自動織機杯夏休みこども将棋大会
- 8月3日(土) 第7回安城七夕ふれあい将棋大会
- 8月4日(日) 第19回よいこチビッコ蒲郡将棋名人戦
- 8月4日(日) 名進研カップ第5回中部オール学生将棋団体戦
- 8月5日(月)～6日(火) 栄将棋教室夏休み将棋講座〈Sクラス〉
- 8月10日(土) 第3回名古屋城こども王位戦予選
- 8月22日(木)～24日(土) 善通寺夏休みこども将棋講座
- 8月25日(日) 善通寺杯将棋大会
- 9月16日(祝) 第16回愛知県支部連合会段級位獲得将棋大会
- 9月28日(土) テーブルマークこども東海大会・将棋日本シリーズ

会報の配信をご希望の方は東海普及連合会事務所までご連絡ください。
東海普及連合会のサイト (<http://shogitokai.sakura.ne.jp/>) からダウンロードしていただくこともできます。
東海普及連合会、愛知県支部連合会へのご意見がございましたら遠慮なくご連絡ください。

東海普及連合会事務所
〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目12番21号第2栄スカイタウン4A
電話 052-253-9441 FAX 052-253-9442 E-mail shogi_tokai@ybb.ne.jp